

平成 29 年 黒部市教育委員会 12 月定例会 議事録

日 時	平成 29 年 12 月 26 日 (火) 午後 3 時 00 分～4 時 10 分
会 場	黒部市役所 201 会議室
出席者	教育長 国香 正稔 教育委員 熊野 勝巳 (教育長職務代理者) 教育委員 川崎 正美 教育委員 前田 潤 教育委員 加藤 昌弘 教育部長 長田 行正 次長・学校教育課長・学校給食センター所長 鍋谷 悟 学校教育班長 籠浦 智彦 生涯学習課長 西中 雅博 スポーツ課長・フルマラソン推進班長 橋本 正則 図書館長 中谷 松憲 こども支援課長 藤田 信幸 ジオパーク推進班長 川添 礼子 生涯学習施設建設推進班長 島崎 豊 図書館構想推進班長 川端左起子 学校教育課主幹・庶務係長 神保 竜
傍聴人	なし (会議冒頭「市民憲章」朗唱)
教育長	(教育長冒頭挨拶：略) 只今から、黒部市教育委員会 12 月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、教育長の私が署名します。次に、「11 月定例会及び 12 月臨時会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。(一部文字修正有り) 次に「教育長報告」をいたします。 1 所管事務の状況報告について (1) 11 月 25 日 黒部市少年少女活動実践意見発表大会・善行青少年表彰式 (2) 12 月 3 日 アイザック杯富山県少年少女レスリング選手権大会 (3) 12 月 6 日 スクールミーティング (4) 12 月 23 日 第 37 回北信越ミニバスケットボール大会 2 出席した会議等の概要報告について (1) 11 月 28 日 黒部市教育支援委員会 (2) 11 月 29 日 第 2 回管内市町村教育委員会教育長会 (3) 12 月 1 日 第 4 回地域観光ギャラリー展示変更検討委員会 (4) 12 月 4 日 教育委員会 12 月臨時会 3 所管事務に関する問題・情報等について (児童生徒の安全・安心に関すること) [前回会議以降、今回会議までの間] (1) 児童生徒の交通事故等 [交通事故] なし [その他の事故等] 5 件 (児童 4、生徒 1) (2) 不審者情報等 1 件 (入善町) (3) 鳥獣出没情報 1 件 (市内) (4) いじめ (11 月報告分)

- ・小学校（新規認知件数3、指導中6、見守り中5、解消0）
 - ・中学校（新規認知件数1、指導中3、見守り中1、解消1）
- (5) 市内在学児童生徒数の状況（12月1日現在）
- ・小学校 児童数2,141人（前月比1人減）
 - ・中学校 生徒数1,099人（前月比0人）
 - ・幼稚園 園児数 106人（前月比1人増）※こども園含む

教育長	以上、教育長報告としますが、質問ありますか。
委員	11月28日に開催された黒部市教育支援委員会について、どのような委員会なのか。構成メンバーと目的などについて伺います。
学校教育課長	委員会は、障害のある児童生徒の適正な就学を図ることを目的とし、委員には、精神科医や小児科医など市民病院のドクター3人、学校から小中学校長会が推薦する特別支援教育担当教員4人、にいかわ総合支援学校長、黒部学園長、市こども支援課職員、合わせて10人で構成しています。
教育長	教員のうち3人は、調査員として各学校に在籍する該当児童生徒の様子を事前に観察しており、観察した結果を調査票にまとめ、委員会では、その調査票をもとに適切な就学を図るための協議の判断材料としています。
委員	以前の就学指導委員会という理解でよろしいですか。
教育部長	平成27年に法改正により「黒部市心身障害児就学指導委員会」から「黒部市教育支援委員会」に改称されたものです。
教育長	次に報告事項に移ります。まず、「報告1 黒部市立小中学校の通学区域の変更許可に関する内規の一部改正について」報告願います。
学校教育課長	<p>現在の小中学校の通学区域は、「黒部市立小中学校通学区域の変更許可に関する内規」により、地理的理由、家庭的理由、不登校・いじめ、心身的理由、転居などの場合に通学区域の変更を認めているが、中学校における部活動を理由とした変更は認めないとされています。</p> <p>しかし、平成32年度の中学校統合を控え、統合のメリットとされる部活動の選択肢が広がるという趣旨に鑑み、統合前の平成30年度、31年度に限り、部活動の有無を理由とした指定校変更を許可するもので、改正によって、統合前から部活動選択のメリットを享受できることとなります。</p> <p><変更内容></p> <p>「小学校時代にしてきたスポーツの部活動が指定校に無い場合は、指定校の変更を認める。ただし、対象は平成30年度及び平成31年度中学校入学予定者とし、指定校の統合予定校へ変更する場合に限る。」</p>
教育長	質問ありましたらお願いします。
委員	小学校時代にしてきたスポーツに限られるのでしょうか。
学校教育課長	<p>都会では、統合予定の学校への指定校変更を認めているところもあるが、黒部市の場合は、そのようにすると雪崩のように統合予定校に行ってしまう可能性があり、もう一方の中学校が成り立たなくなることが懸念されるため制限を設けています。</p> <p>現在の小学5、6年生が来年度、再来年度に中学校に入学するが、現在取り組んでいるスポーツの部活動が行えないことにならないように配慮するという趣旨であり、「小学</p>

校時代にしていたスポーツ」に限定しました。

委員 指定校変更該当する部活動や人数など、どの程度見込まれるのか伺います。

学校教育班長 現段階（12月20日）では、平成30年度に3つの部活動で4人。平成31年度に2つの部活動で4人が対象になると見込んでいます。

○平成30年度（4人）

①石田小 →鷹施中（指定校）⇒高志野中（変更校） 男子バスケット部1人

②宇奈月小→宇奈月中（指定校）⇒桜井中（変更校） 野球部2人、剣道部1人

○平成31年度（4人）

①宇奈月小→宇奈月中（指定校）⇒桜井中（変更校） 野球部3人、剣道部1人

ただし、変更申請されるかは未定です。なお、変更された場合においても学級編制への影響はないものと見込んでいます。

教育長 ほかに質問ありますか。（なし）

次に「報告2 学校給食費について」報告願います。

学校教育課長 平成30年度の給食費は黒部市学校給食運営委員会規則に基づき、来年2月に開催予定の学校給食運営委員会に諮問する。諮問案は、現在の額を据え置こうとするものです。

主食代（米飯、牛乳）は、若干の上昇傾向だが給食費に反映すべき変動幅ではないと判断。副食代（おかず）は、生鮮食品の上昇が憂慮されるが、給食費全体の中で調整する予定です。

教育長 質問ありますか。（なし）

次に「報告3 黒部市議会12月定例会の一般質問及び答弁要旨について」報告願います。

教育部長 12月定例会では、会派代表質問として新政会の小柳議員、個人質問として成川議員、谷口議員から質問を受けました。（質問及び答弁要旨は、次のとおり。）

○小柳勇人 議員

1 質問事項

・来年度予算編成方針（住み慣れた地域で暮らし続けることができる施策の充実を）

2 質問要旨

（1）平成28年度から始まった奨学生定住支援補助金制度の適用年度、範囲、金額などの見直しについて

（2）現在の中学2年生から小学校5年生までが中学校再編期間の在学学生となる。この期間の部活動の促進について

（3）立地適正化計画の中心拠点誘導施設となる図書館について、より市民が愛着をもてる施設となるよう市民参画を促すことへの考え方について

3 答弁要旨

（1）予定では、来年3月に短大を卒業する奨学生が最初の対象者となる。平成31年度に初めて補助金が執行される見込み。制度施行後の補助実績はなく制度効果等は、今後の検証となる。現段階での見直しは考えていない。

（2）平成30年度からの合同練習などの部活動の事前交流をはじめ、生徒にとってよりよい活動環境を整えてあげることが必要だと考えている。

（3）図書館を核とした「(仮称)くろべ市民交流センター」については、基本構想の内容を踏まえ、管理運営計画を策定する必要がある。現在、民間委員による「管理運営計画策定委員会」の設置に向け、準備を進めている。

○成川正幸 議員

1 質問事項

- ・インクルーシブ教育の推進

2 質問要旨

- (1) 特別支援級、通級児童生徒の現状について
- (2) 現在の特別支援学校教諭免許の保有率について
- (3) 教員免許取得の受験にあたり市の支援策について
- (4) 支援級や通級担任と通常級担任との連絡方法について
- (5) 特別支援教育支援員が常勤できる体制、時間延長について
- (6) 通級指導も含めた教員の増員について
- (7) 教材置き場、教材費の確保について
- (8) 学校だけでなく幼稚園、保育所へのインクルーシブ教育の呼びかけについて

3 答弁要旨

(1) 特別支援学級の現状

【人数】平成21年度 43人、25年度 58人、29年度 87人

【担任】平成21年度 20人、25年度 26人、29年度 29人

通級指導教室の現状

【人数】平成21年度 38人、25年度 71人、29年度 98人

【担当】平成21年度 2人、25年度 4人、29年度 4人

(2) 特別支援学校教諭免許の保有率（管理職、養護教諭を除く）

【小学校】教員128人中、18人（約14%）

【中学校】教員75人中、5人（約7%）

- (3) 受験に向けた支援として、特別支援教育に関する免許法認定講習の受講が必要であり、文部科学省のガイドラインに即し免許状取得に向けて受講を奨励している。
- (4) 毎日の放課後などを活用し、担任同士が工夫して打ち合わせを行っている。
- (5) 決められた勤務日数、時間の中で学校の実情や児童の実態等を踏まえ、支援員の確保に努めていく。
- (6) 対象児童が増加傾向にあり、教員の増員を県に働き掛けている。
- (7) 引き続き、必要備品の保管スペース、教材費の確保に努めていく。
- (8) 教育委員会や教員による保育所、幼稚園訪問や保護者の面談を通じ、特別支援学級、通級指導教室、通常の学級のメリット・デメリットを説明している。

○谷口弘義 議員

1 質問事項

- ・黒部市総合体育センターの施設改修について

2 質問項目

- (1) 体育館の雨漏り、トイレの洋式化と洗浄便座の設置
- (2) 温水プールの雨漏り、トイレの洋式化と洗浄便座の設置

3 答弁要旨

- (1) 早急に対策を講じるとともに計画的に施設の長寿命化を図る。トイレ改修は、利用が多い箇所から年次的に洗浄便座の整備を進める。
- (2) 体育館同様、早急に対策を講じたい。トイレ改修は、プールの衛生面に鑑み年次的に洗浄便座を設置する。（一般質問答弁要旨は以上。）

教育部長

また、市議会では、教育委員会を所管する総務文教委員会、全員協議会が開催され、以下のとおり質問に対する答弁、教育委員会として答弁及び報告を行いました。いずれも、新聞記事での報道となりました。

1 総務文教委員会 (12月15日)

〔質問〕 統合前の合同部活動について

〔答弁〕 来年5月26日から開始する。平成30年度は各学期2回程度、土曜日に実施し、夏休み中に重点的に実施する。平成31年度は、3年生の引退後に回数を増やしていく予定。

2 全員協議会 (12月20日)

〔報告〕 中学校名について、協議経過と併せ教育委員会として決定した学校名(「清明」、「明峰」)について報告した。なお、正式決定は、3月市議会での黒部市立学校設置条例の改正となる。3月下旬の議決となるため、広報くろべでは4月号に掲載する予定。その後、校章や校歌の検討に入る予定。以上。

教育長

議会についての報告がありましたが、全般を通して質問ありますか。

委員

統合に関しては、校舎などのハードの部分では順次整えられてきているが、学校の統合は、各校の異なる文化が一緒になることである。新しい人間関係をつくりやすくするための指導、子どもたちへの働きかけについて、小学校の統合経験も踏まえ、どのようなステップで進めていくのか、現段階でどのように考えているのか伺います。

学校教育班長

小学校の統合の経験を踏まえ、現在、中学校長会で話し合われていることについてお答えする。まず、文部科学省が市町村の学校再編に向けた参考とするために策定した「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」があります。この手引きをもとに、校長会では、児童生徒の課題、教職員の課題、学校運営の課題など、統合前の段階からどのような準備をし、重点となる課題は何かについて協議をしています。

統合にあたり、部活動に視点がいきやすいが、統合までの間に、学習面において学校ごとの文化や授業への取り組み方の違いを小さくしていくことが最も重要と考えています。先例の小学校統合では、授業のあり方、調べ方、発言の仕方や時間のとり方など、統合予定校同士で統一する取組を進めました。中学校統合では、小学校から中学校までの全学年を視野に入れ、小教研・中教研学力調査の状況なども併せ申し送りしていく必要があります。一方、学校訪問を通じた各校の先生方の意見では、人間関係づくりへの懸念が最も多く、ピア・サポート等のエクササイズは「きっかけづくり」の視点では有効であるが、授業での学び合いが基本となってくると考えています。

事前の合同活動として、小学校統合時は、宿泊学習、授業、集会、給食、校外活動などを実施し、実施後には良かった点、悪かった点を話し合い、児童自らが解決策を考えるよう活動を行った経験があります。

なお、中学校において、事前実施する合同活動としては、平成30年度の宿泊学習を統合校同士で一緒に行く予定となっています。

委員

良好な人間関係の形成には、ピア・サポートが有効だとお思います。今の子どもたちは、昔と比べ自分たちで問題を解決する能力が低くなっていると言われていています。

ピア・サポートを通じて、全員ではなくても児童会、生徒会、保健委員会など、子どもたちの中に仲間づくりのリーダーをつくっていくことが大切だと思っており発言しました。

教育長

ほかに質問ありますか。(なし)

次に「報告2 課等の事業報告(経過・予定)」について報告願います。

学校教育課長

〔経過事業〕

○11月30日 第5回黒部市立中学校統合準備委員会

・校名の準備委員会としての最終協議を行い、両校各3候補に絞り込みました。

○12月4日 教育委員会12月臨時会

- ・第5回中学校統合準備委員会からの校名案を受け、協議を行い、教育委員会としての校名を決定しました。
- 12月 5日～20日 黒部市議会 12月定例会
- 12月 22日 2学期終業式

〔予定事業〕

- 1月 5日 新年あいさつまわり
- 1月 9日 3学期始業式
- 1月 9日 2018年賀詞交換「新年を寿ぐ会」
- ・黒部市、黒部市議会、黒部市自治振興会連絡協議会、黒部商工会議所の共催。

生涯学習課長

〔経過事業〕

- 11月 27日 全国プラネタリウム研修会・黒部
 - ・吉田科学館を会場に全国から120人が参加しました。研修会では「剣の山」を上映し、各地のプラネタリウムでの上映について働きかけを行いました。
- 12月 1日～3月 18日 歴史民俗資料館冬の展示「語りつぎたい黒部人」
 - ・森丘正唯、伊東森作の生涯と功績を展示紹介しています。
- 12月 16日 歴史民俗資料館歴史講座「流水客土の歴史と技術」
 - ・庄西用水土地改良区理事長の広瀬真一氏を講師に迎え開催しました。(参加者60人)
- 12月 25日 青少年育成黒部市民会議「有害環境浄化パトロール活動」
 - ・22人がパトロールに参加。コンビニ(17か所)、カラオケ(2か所)など、全23か所を訪問し、青少年の出入状況の聞き取りを実施しました。

〔予定事業〕

- 1月 7日 黒部市成人式
 - ・国際文化センター「コラーレ」において開催される。現時点で417人が対象。
- 1月 13日 市民大学講座「蜃気楼の不思議を探る」
 - ・日本蜃気楼協議会会長の木下正博氏を講師に迎え開催予定です。
- 1月 20日～3月 25日 美術館企画展「CONTACT 交換する物語の部屋」

スポーツ課長

〔経過事業〕

- 12月 9日～10日 KUROBEアクアフェアリーズ V・チャレンジリーグI富山大会
 - ・会場は入善町でありましたがホームゲームとして開催されました。なお、2月24日、25日には、最終節の黒部大会が市総合体育センターで開催される予定です。
- 12月 14日 第35回カーター記念黒部名水マラソン第1回医療・救護部会
 - ・12月1日から募集開始。応募状況は、本日現在で、定員5,500人のところ3,500人の応募があり対前年比150%強の応募率となっています。
- 12月 15日 第12回黒部市民体育大会専門委員会
 - ・次回大会の競技方法等について協議されました。

〔予定事業〕

- 1月 1日 第9回黒部元旦健康スポーツマラソン大会
- 1月 4日 2018新春フェスティバル

図書館長

〔経過事業〕

- 11月 30日 黒部市図書館協議会研修
 - ・委員ほか19人参加。野々市市立図書館「学びの杜のいちカレード」を視察。
- 12月 1日～27日 「年末年始の準備はお早めに」(60冊)
- 12月 1日～27日 「電車・地下鉄の絵本特集」(30冊)
- 12月 1日～24日 「クリスマス絵本特集」(50冊)
- 12月 2日～24日 「クリスマス展」(200冊)

- 12月 7日～1月 21日 「警察小説特集」(120冊)
- 12月 9日 お楽しみクリスマス会(大人17人・子供25人)

[予定事業]

- 1月 5日～31日 「戌 いぬ」
- 1月 1日～28日 「大人向け絵本特集」

[その他]

- 中日新聞ボランティア賞受賞について
 - ・宇奈月地区を中心に読み聞かせ活動を行っているボランティアグループ「おはなしたんぽぽ」が受賞しました。北陸3県で永年にわたり活躍しているボランティア団体や個人が対象で、中日新聞社主催により12月9日、金沢市内で表彰式が行われました。
- フェイスブックの状況(H29年12月分)
 - ・「いぬ」356人、アクセス人数110人、海外アクセス1か国
- 土曜日よみきかせ会の状況(毎週土曜日午前10時/H29年11月11日現在累計)
 - ・開催回数166回、参加者1,661人(うち子ども897人)、平均参加者10人/1回
- あかちゃんタイムの状況(毎週火曜・土曜 午前9～12時/H29年11月末累計)
 - ・未就学児連れ親子
 - 月曜日 173人(3%)、火曜日 695人(10%)、水曜日 646人(9%)
 - 木曜日 503人(7%)、金曜日 520人(7%)、土曜日 2,576人(36%)
 - 日曜日 1,963人(28%) 合計7,076人(100%)

学校給食
センター所長

[経過事業]

- 12月 2日 親子料理教室
- 12月 22日 2学期給食終了

[予定事業]

- 1月 9日 3学期給食開始
- 1月 24日～30日 全国学校給食週間

こども支援課長

[経過事業]

- 11月 28日 保育参観(生地こども園)
- 12月 1日 保育参観(石田こども園)、生活発表会(さくら幼稚園)
- 12月 22日 2学期終業式

[予定事業]

- 1月 9日 3学期始業式
- 1月 23日～30日 保育参加

教育長

各課報告について質問ありますか。

委員

バレーボールについて、KUROBEアクアフェアリーズがV1リーグに昇格すると、バスケットボールのようにホーム&アウェイ方式になるのか、また、黒部での開催頻度はどのようになるのか教えてください。

スポーツ課長

V1リーグに昇格すると、完全にホーム&アウェイ方式となる。12チームが6チームずつの2つのグループに分かれ、3回戦総当たり戦と他のグループとの交流戦を合わせ、全21試合となります。黒部市での開催は、21試合中の5ゲーム(3日間)となる予定です。

委員

ホームゲームは多くのお客さんが見込まれます。議会の質問にもありましたが、体育

館の修繕は早めをお願いします。

教育長

ほかに質問ありますか。(なし)
次に報告の「その他」について何かありますか。(なし)
最後に今後の日程についてお願いします。

学校教育課長

(今後の日程について確認)
○教育委員会 1月定例会
【日時】1月26日(金) 午後1時30分【会場】203会議室
○教育委員会 2月定例会
【日時】2月27日(火) 午後1時30分【会場】203会議室

教育長

委員には、日程の確保をお願いします。以上で、本日の会議を終わります。

議事録調製

学校教育課主幹課長補佐・庶務係長 神保 竜

平成30年1月26日

署名人 黒部市教育委員会

教育長 国 香 正 稔